

本態性血小板増多症

レジメン名

サイメリン単独療法	点滴時間	Day1
(1)大塚生食注 100ml サイメリン注 70mg/m ²	30分	●
(2)大塚生食注 50ml	15分	●

★1回投与量は70mg/m²とし、次回の投与は血液検査の推移に従って、6～8週間後に行なう。

●吐き気止めとして、サイメリン投与の約30分前にナウゼリンを内服する。

骨髄異形成症候群

レジメン名

アザシチジン(ビダーザ)皮下注	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	Day7
(1)注射用水 20ml ビダーザ注射用 75mg/m ²	●	●	●	●	●	●	●

★28日/クール(1日1回7日間皮下投与、その後21日間休薬)

●吐き気止めとして、皮下注の約30分前にグラニセトロン内服する。

悪性リンパ腫

レジメン名

R-CHOP	点滴時間	Day1
(1) 大塚生食注 50ml	30分	●
(2) 生理食塩液 500ml リツキサン注 375mg/m ²	4時間	●
(3) グラニセトロン点滴静注 1袋	30分	●
(4) 大塚生食注 50ml オンコビン注 1.3mg/m ²	30分	●
(5) 大塚生食注 100ml ドキシソルビシン注 50mg/m ²	30分	●
(6) 生理食塩液 500ml エンドキサン注 750mg/m ²	120分	●
(7) 大塚生食注 50ml	15分	●

★21日/クール

●プレドニン 60mg/m²(100mg/body) Day①～⑤の5日間 内服処方が必要

●リツキサン 初回240分、2回目以降120分(目安)

●アプレピタントセット Day①:125mg, Day②・③:80mg

●リツキサンによる過敏症対策

アセトアミノフェン200mg 1錠(またはロキソプロフェン60mg 1錠)、およびオロパタジンOD錠5mg 1錠の前投薬が必要
→リツキサン投与約30分前に内服

レジメン名

R-THPCOP	点滴時間	Day1
(1) 大塚生食注 50ml	30分	●
(2) 生理食塩液 500ml リツキサン注 375mg/m ²	4時間	●
(3) グラニセトロン点滴静注 1袋	30分	●
(4) 大塚生食注 50ml オンコビン注 1mg/m ²	30分	●
(5) 大塚生食注 100ml ピノルビン注 30mg/m ²	30分	●
(6) 生理食塩液 500ml エンドキサン注 500mg/m ²	120分	●
(7) 大塚生食注 50ml	15分	●

★21日/クール

●プレドニン 40mg/m²(60mg/body) Day①～⑤の5日間 内服処方が必要

●リツキサン 初回240分、2回目以降120分(目安)

●アプレピタントセット Day①:125mg, Day②・③:80mg

●リツキサンによる過敏症対策

アセトアミノフェン200mg 1錠(またはロキソプロフェン60mg 1錠)、およびオロパタジンOD錠5mg 1錠の前投薬が必要
→リツキサン投与約30分前に内服

<最終更新：2021年7月>